

# 令和 2年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：産業支援課  
 担当名：技術支援担当  
 内線：3777

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B16	Support×Tech (サボテック) によるものづくり環境の変革推進事業			一般会計	商工費	商工業費	産業技術総合センター費	産業技術総合センター運営費		
事業期間	令和 2年度～ 令和 4年度	根拠法令	なし				宣言項目	08	稼ぐ力の向上	
						分野施策	040832	変化に向き合う中小企業と小規模事業者の支援		
<b>1 事業概要</b> AI/IoT等テクノロジーの急激な進歩を背景に、設計、試作プロセスのデジタル化による省力化、省資源化、形状最適化による高付加価値化が求められている。 SAITECではデジタルデータを用いたプラスチック製品の試作支援を行っているが、金属製品の試作支援には対応が不十分となっているため、デジタルものづくり環境を拡張して支援を提供し、技術の普及啓発を行う。  (1) デジタルものづくり環境の変革推進事業  備品購入費及び工事請負費の入札差金が生じたことによる減及び事務経費の節減により生じた執行残の減 △1,874千円				<b>5 事業説明</b> (1) 事業内容 ア デジタルものづくり環境の構築・支援提供 SAITECのデジタルものづくり環境の拡張 デジタルものづくり環境を活用した試作支援 (依頼試験、機器開放、受託研究)  イ デジタルものづくり技術の普及啓発 セミナー・見学会・体験会の開催 展示会等でのPR  (2) 事業計画 令和2年度 デジタルものづくり環境の拡張 研究会立ち上げ 参加20社 講演会、見学会開催 2回 60名 デジタルものづくり環境を活用した試作支援 200件 令和3年度 講演会、見学会開催 3回 100名 研究会での事例発表 2件 デジタルものづくり環境を活用した試作支援 250件  (3) 事業効果 試作支援に係る製品化 累計25件 (令和2～4年度)  (4) 県民、民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 県内外の企業や大学、公設試、団体等と連携  (5) 補正予算の概要 備品購入費及び工事請負費の入札差金が生じたことによる減及び事務経費の節減により生じた執行残の減						
<b>2 事業主体及び負担区分</b> (県10/10)										
<b>3 地方財政措置の状況</b> 地方交付税措置あり 工業技術センター費										
<b>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</b> 9,500千円×3人=28,500千円										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	補正後の 予算額
決定額	△1,874	県 債	△1,000						△874	46,432
現計額	48,306		34,000						14,306	